

<ジェイソン・バスケット氏の紹介とクリニック概要>

ジェイソン・バスケット氏は、アメリカ、ワシントン州シアトルにある「ECBA（エメラルド・シティ・バスケットボール・アカデミー）」創始者であり、2000年に10名から発足したアカデミーを、現在800名にもおよぶ大きなアカデミーに成長させたコーチです。

白人ですが、屈強なアメリカ人の中で、身長・パワー・スピードのハンディを、どのようなスキルと身体の使い方で克服できるかを考え、東洋の武道や考えに共鳴し、独自の指導理論を創り指導を行っています。

NBA選手となったアイザiah・トーマス（ポイントガード）、ジェイソン・テリー（シューティングガード）、スペンサー・ホーズ（センター）など各ポジションの選手を育成したプログラムはとてもユニークです。

ジェイソン氏の発想の源は、東洋の武道や哲学なので、逆に日本人には分かりやすい指導方法とも言えます。

また、ジェイソン氏はアメリカの選手を指導する一方で、2009年から述べ400名以上の日本人選手を指導してきた実績があります。そんなジェイソン氏だからこそ、日本人のポテンシャルもわかっています。

今回デモンストレーターとしてお手伝いいただく、大阪商業大学バスケットボール部の選手達は、今年2月にシアトルECBAで彼のトレーニングを受けてきました。

今回のスペシャルクリニックは、2年前の当協会主催のジェイソン氏のクリニックとはまた違った内容で、皆さまに彼のスキルトレーニング、それをチームのバスケットボールにどう生かすかを伝えていただきます。

ぜひ、ご参加下さい！